（令和２年４月２日　現在）

令和２年度　新宿区立西新宿小学校　学校経営方針（概要）

新宿区立西新宿小学校　校長　長井　満敏

＜児童に身に付けさせたい資質・能力＞
◇自ら課題を見出す
◇見通しをもって計画的に行動する
◎進んであいさつする
◎相手の立場で考える
◎他者と協働してやり遂げる
◆感情をコントロールする
◆継続して体力づくりに取り組む

【西新宿小学校の学校教育目標】
◇進んで考える子　◎思いやりのある子　◆心と体をきたえる子

＜目指す学校像＞　**『学ぶ楽しさ、伸びる喜び』**

〇質の高い授業により、基礎的・基本的な力を効率的に身に付けさせる学校
〇多様なアクティビティにより、児童の学びを豊かなものにする学校
〇児童が自分自身の成長を実感するとともに、保護者、地域住民、教職員で子供の成長を共に喜び合う学校

＜目指す教師像＞
「学び続け、相互研鑽する教員集団」
□明るい笑顔で子どもに接する
□多様な発表の場を設定する
□ＩＣＴを効果的に活用して授業を展開する
□地域や関係機関の方と積極的にコミュニケーションをとる

質の高い魅力的な教育活動の創造

「分かる楽しい授業　～文武両道教育の推進～」
◇新学習指導要領全面実施に合わせた評価方法の改善
◇ＩＣＴをフル活用した授業改善
◇生活科・総合的な学習の時間を核とした探究的な学習の実施
◇西新宿学習スタイル、学習ガイドブックの開発と実施
◇高学年外国語、中学年外国語活動の完全実施
◇基礎的・基本的な知識と技能の習得（東京ベーシックドリルの徹底的な活用と習熟の時間の設定）
◇全学年での少人数指導等による個に応じた指導
◇水曜日放課後補習の実施

「豊かな心と人間関係」
◎児童の学習成果の発表の場としての集会活動等の充実
◎感謝の気持ちを育む勤労感謝集会、ふれあい給食の実施
◎いじめを「しない、させない、許さない」の徹底

「健康な心とからだ」
◆安全教育の推進（危険を予測し回避する、他者や社会の安心に貢献できる子供の育成）
◆コオーディネーショントレーニングを取り入れた心と体をつなげる体育授業
◆食育の推進（給食残菜率１桁の継続）

PDCA サイクル
による弛まぬ改善

☆校長室だよりの発行
☆双方向の全校朝会（２回で１テーマ）
☆校長室前掲示板の活用（児童の活動等の紹介）

（令和２年度テーマ）
『地域総がかりの教育』
～いきいき西新宿小～
地域協働学校運営協議会を生かした改善活動
〇学校評価活動の改善
〇保護者・地域の方の主体者意識の高揚
・アンケートの改善
・ＳＮＳ、ＨＰによる広報

効率的な組織運営の実現

□学校評価の２つの視点
▷カリキュラムマネジメント
・個別最適化した教育の推進
・社会とシームレスな教育の推進（民間企業等との連携）
▷組織マネジメント
・組織運営の正確性、効率性の向上
・「チーム学校」の人材活用（ＳＣ、ＳＳＷ、まなびの教室等）
□個々のスキルアップ
・児童の考えを引き出す指導技術の向上
・プレゼンテーション能力の向上（ＩＣＴの効果的活用）
・インクルーシブ教育の推進（新宿養護学校、中野特別支援学校との連携）
・人間関係調整能力の向上（外部との折衝・連携）
・ケース会議の活用（不登校、いじめ等への対応）
□組織的な学校運営
・３Ｓ（整理・整頓・清掃）の徹底
・諸会議の精選と効率化（ホワイトボードの活用）
□服務規律の徹底とマナーの向上
・法令の遵守（体罰の禁止、個人情報の管理等）
・接遇能力の向上（電話、来客対応）